

In the Genes,  
Taking Marvelous Meiji  
Craftsmanship  
into the Future

鹿角を使った月下美人の花卉。  
花器に水を注ぐと  
ゆっくり花が開く  
驚きの仕掛け。

【木彫】大竹亮峯  
(1989年生まれ)  
《月光》2020年

2024  
9/12 Thu  
→ 11/10 Sun

【開館時間】9:00~17:00 (入館は16:30まで)

【休館日】9月30日(月)、10月21日(月)、10月28日(月)

【入館料】一般1,500(1,500)円/シニア・学生1,500(1,100)円

◎コレクション展セット券(当日券のみ) 一般1,600円、学生1,400円

◎前売り券およびオンラインチケットにて本展ご観覧の方は当日に限り、  
コレクション展を100円でご覧いただけます。

※シニアは70歳以上の方、( )内は前売り、オンラインチケットおよび20名以上の団体料金。

※高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在籍の方等は無料。

※障害者手帳等をご持参の方とその介護の方1名は無料。

※前売り券は、ローソンまたはミニストップ店内のLoppi(Iコード:61647)、セブンチケットで  
お求めください。オンラインチケットの購入については、当館ウェブサイトをご覧ください。

【主催】山口県立美術館、朝日新聞社、yah山口朝日放送

【協力】清水三年坂美術館 【監修】山下裕二(明治学院大学教授)

【企画協力】広瀬麻美(浅野研究所) 【特別協力】エフエム山口

【特別協賛】西京銀行

18歳以下  
無料

山口県立美術館

<https://y-pam.jp>

超絶技巧、未来へ！  
明治工芸とそのDNA

蝶は「立体木象嵌」。  
水滴は板全体を  
彫り下げて浮き彫りにし、  
研磨してツヤを出しています。

【木彫】福田亨(1994年生まれ)  
《吸水》(部分) 2022年

